

Q&A集

学校生活に関する質問編

Q. 制服はありますか？

A. 制服は有りません

Q. 服装や髪型などの校則はありますか？

A. これらに関する決まりは特にありません。学校生活にふさわしい服装で登校して下さい。

Q. バイク通学は認められていますか？

A. 学校正門に接する道が大変狭く、小学生の通学路にもなっているため、バイクの通学は認めていません。自転車の通学は許可制です。

Q. 食堂はありますか？

A. あります。昼は12時から1時まで営業しています。（麺200円・丼350円）
また、持参したお弁当などを食べられるように開放されています。

Ⅲ部の生徒の希望者には夜間給食があり、食堂で食べます。（1食300円で月毎に申し込み）夜間給食は栄養も考えられており、高校生が満足できる内容です。

Q. 部活動はできますか？

A. 時間も場所も制限のある環境の中で、意欲的に活動しています。

Q. 授業の空いた時間などの過ごし方はどうですか？

A. 図書館・自習室などを活用したり、部活などを行ったりしています。

Q. アルバイトをしながら通学することは出来ますか？

A. 現在在学している生徒の約半数以上が、時間の長短はありますが、アルバイトをしながら通学しています。ただし、アルバイトをする場合は、学校生活に支障のないよう時間や場所等を考える必要があります。

Q. 修学旅行はありますか？

A. 現在のところありません。

Q. 文化祭はいつ行われますか？

A. 例年は10月の下旬に行われていますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で一般公開はありません。

Q. 主な学校行事はどのようなものがありますか？

A. 例年の行事としては、生徒会が主催する新入生歓迎会、スポーツ祭、文化祭や、保健や安全、人権に関する学習会、横総未来博、職場見学などがあります。

教育課程に関する質問編

Q. Ⅰ部やⅡ部の生徒も定時制なのですか？

- A. 本校はひとつの学校に午前、午後、夜間の3つの定時制の部を持つ3部制の学校です。
定時制というと夜間定時制のイメージが強いですが、定時制とは1日4時間の授業を4年間受けて卒業するという高校のことです。

Q. 入学後の転部は可能ですか？

- A. 3つの部はそれぞれの部に分けて選考を行い、入学者を決定します。入学後の部の変更はできません。よく考えて受検する必要があります。

Q. 高校を中退し単位を持っているのですが、その単位を生かせますか？

- A. 前の高校で16単位以上修得している場合には、編入学という方法があります。編入学試験は、在籍生徒数に欠員がある場合に4月1日付けで募集を行います。3月に募集し、中旬あたりに試験を行います。ただし、欠員がないと編入学試験は実施されません。（編入学についての詳しいことについては、転編入学情報センター Tel 045-210-8234で確認できます。）修得単位数が15単位以下の場合には、1年からの新入学という形になり過去の単位は生かしません。

Q. 3年間で卒業するためには、毎日何時間ずつ勉強しなければなりませんか？

- A. 週に2日ないし3日はプラスの授業をとって、6時間勉強する必要があります。1年次に登録できるのは、26単位まで、2年次以上が30単位までです。

Q. 最長何年まで在籍可能ですか？また、留年がないと聞いたのですが？

- A. 6年まで在籍可能です。ただし、学習活動ができない状態（欠席が続く、学習意欲が見られないなど）が2年続いた場合には本校での学校生活が合わないと判断し、進路変更を考えてもらっています。留年については、本校は単位制であり、学年ごとの修了進級という区切りがありませんので、留年という考え方はありません。

Q. 検定や資格は取れますか？

- A. この科目をとればこの資格が取得できるとか、この学校を卒業すればこの資格が取得できるということはありませんが、学習を進める中で、資格に関心を持つようになり、資格試験を受験し、合格している生徒もいます。また、英検、簿記、ワープロ検定、などの資格や検定の取得を目的にした科目の設定もあります。

Q. 1年次から自由に選択科目が選べるのですか？

- A. 1年次は学校生活に慣れることと卒業に必要な必修科目をまず履修することを目標にカリキュラムを組んでいます。そのため、1年次は自分の所属する部の時間帯の授業は必修科目を学ぶため、選択科目を取ることはできません。ただし、3年で卒業を希望する生徒は、プラスの授業で指定された選択科目を取ることができます。1年次で選択できる科目については、まず、進路に関わる基礎科目や系列の基礎科目を選択するように指導しています。2年次以降はそれぞれの進路希望や興味や関心に応じて自由に選択することができます。

Q. 少人数指導と聞きましたが、どのくらいの人數で授業が行われますか？

- A. 10名～25名くらいです。

Q. クラス担任はいますか？

- A. います。クラスの人数は18名～24名くらいです。

保健・安全に関する質問編

Q. 車椅子で学校生活を送ることが出来ますか？

A. 校舎は車椅子で学校生活を送ることができるバリアフリーの校舎になっています。心配がある方は事前にご相談ください。

Q. 持病があり、そのことで事前の保健相談などは可能ですか？

A. 可能です。入学に際して不安なこと、健康上の問題等がありましたらご相談ください。

Q. 心の悩みについて、相談に乗ってくれる先生はいますか？

A. スクールカウンセラーが週3日勤務しています。

進路に関する質問編

Q. 3年間と4年間で卒業する生徒の割合はどのくらいですか？

A. 入学の時には8割位の生徒が3年での卒業を希望しますが、おおよそⅠ部で7割、Ⅱ部で6割、Ⅲ部で4割程度です。

Q. 進学で、指定校推薦の枠はありますか？

A. あります。(令和元年度に来ていた学校)

大学 40校 (桜美林大学・神奈川大学・関東学院大学・鶴見大学など)

短大 16校 (県立産業技術短期大学校・横浜女子短期大学・駒沢女子短期大学など)

専門学校 99校 (浅野工学専門学校・聖ヶ丘教育福祉専門学校・日本工学院専門学校など)

入学者選抜に関する質問編

Q. 入試日・入試の教科について教えてください。

A. 令和4年2月15日(火) 学力検査
2月16日(水)、17日(木) 面接
3月1日(火) 合格発表

【参考】昨年度 学力検査(3教科:英数国)(共通選抜 定時制用問題)、面接

Q. 学区はどうなりますか？(私は県外に住んでいますが、横浜市内に在勤しています)

A. 受検資格・・・神奈川県内在住、もしくは横浜市内在勤の、中学校既卒者、卒業見込み者
学区内・・・横浜市内在住・在勤
学区外の募集人員の限度数は、入学定員の8%です。

Q. 昨年の入試の倍率はどうでしたか？何部が入りやすいですか？

A. 倍率は参考資料を参照。

どの部が入りやすいということはありません。自分が学校生活を送るうえで、通学しやすい部、通学可能な部を選んで下さい。本校ではⅠ・Ⅱ・Ⅲ部で同じ目標をもって教育を行っています。学習内容についてもすべての部で同じです。

Q. 成人の場合、作文で入学試験が受けられますか？

A. 令和4年4月1日現在20歳以上の方について作文をもって学力検査に替えることができます。

Q. 入試の検定料はいくらですか？

A. 650円です。(令和3年5月1日現在における予定額です。)

その他の質問編

Q. 入学時にかかる費用を教えてください。

- A. (参考) 21年度生
- | | |
|-------|-------------------------|
| 入学金 | 1,200円 |
| 入学諸経費 | 16,000円 (PTA会費、生徒会費を含む) |

その他、教科書代(5715円～9305円:21年度生)等、Ⅲ部生徒は希望者のみ給食費(1食あたり300円、月ごと前払い)がかかります。

授業料は月2700円で年4回にわけて3カ月分(8100円)ずつ徴収します。

☆ただし、申請を行うことにより「高等学校就学支援金」が支給される場合には、授業料を支払う必要がなくなります。

○長欠申請についての配慮は？(不登校、欠席が多く成績がよくないなどの相談)

→ 長欠申請(長期欠席を理由とする 選抜方法の取り扱い申請書)が提出された場合、その内容に基づいて入試の選考を行っています。

申請をした方が良いかについてはお答えできません。 中学校の進路担当の先生とご相談ください。

○過去の学力検査問題を閲覧したい

→ 過去の学力検査問題(全日制・定時制、共通選抜・定通分割選抜・二次募集)は、県政情報センター(県庁第二分庁舎二階 電話 045-210-3730)で見ることができます。有料ですが、コピーをとることもできます。

→ 昨年度の学力検査問題は以下のホームページに掲載されています。

- ① 神奈川県のホームページ(ホーム>教育・文化・スポーツ>入試・進学>公立高校入学者選抜>神奈川県公立高等学校入学者選抜について>共通選抜における学力検査問題はこちら)
- ② 神奈川新聞のホームページ(カナロコ)

*本校はすべての部において、「定時制」の問題を使用していますので、お気を付けてください。